

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	こども支援センター にじいろciei
------	--------------------

公表日 令和 7年 3月 31日

利用児童数 36人 回収数 36人

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	31	2		3	児童に合わせた道具等、もう少し増やしてほしい。	運動会や行事を行な際、道具が増えると快くなる為、場やつのは無理ですね、保護園ではなく施設の為、三階など必要な物はそろえている。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	29	2		5	毎日の活動風景の全体像まで分かっていいない。平日も見学できると分かると思う。	平日の見学を受け入れていますので、いつでも見学の連絡してください。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	34			2		バリアフリーを行なっているが、利用見学の時のみの説明になってしまった為、今後方法を考えたい。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	36				建物内も外もいつも、いつ行ってもとてもキレイで気持ちが良いです。	清潔として使わない部屋や廊下等にに関しては、外部の掃除を入れている。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	33	2		1	成長している姿が見受けられます。	子ども達一人ひとりにありあつた支援を心掛け、パーテーションプログラムを使用した評価を行なっている。必要に応じて、専門職の個別療育を入れている。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	35	1			すごく丁寧にしてくれていると思います。	支援プログラムは、法人ホームページのにじいろcieiのブログと同じ場所に公表しています。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	35	1			3ヶ月に一回、計画や家のことを話す機会があり、情報共有できている。	家庭支援で、家庭の様子やセンターでの様子を情報共有しており、個別支援計画やモニタリングを定期的に作成・説明している。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「[本人支援]」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	36				とても満足しております。	今年度より5領域での個別支援計画が必修となり、それに沿った個別支援計画を作成している。パーテーションプログラムと同じ5領域の為、本人のパーテーションプログラム評価を作成している為、適切な支援内容に設定している。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	36					個別支援計画やモニタリングが共存され、個別支援計画の目標を日々の園庭活動や個別活動に入れている。子どもが楽しめるような活動にしている。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	32	2		2		個別支援計画を踏まえて、活動プログラムを創意工夫しながら行なっている。子どもが楽しめるような活動にしている。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	18	6	4	8	我が家はありますかでとなるとわかりません。保育所と併用しているため連絡を取りながらどちらも利用できている。にじいろcieiに登園前、登園後であれば活動する機会がある。	併用利用しない子どもは、受け入れできる保育所や認定こども園、幼稚園等がなく、交流できていない。今後併用利用の子ども達の交流の場を作っていく。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	35	1				利用手続き時に話をしているが、丁寧とは言えないところもあるので、ゆっくりと丁寧に心掛けたい。運営規則は、玄関にいつでも見れるようにしている。支援プログラムは、ホームページにて公表している。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	35	1			いつも詳しく本人の様子などをふまえて説明していただきありがとうございます。	保護者の意向を踏まえ、パーテーションプログラムの評価を基に説明している。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	32	2		2	今後、研修や講演会の案内などあれば参加してみたい。	本年度は保護者に食育講座を行なった。月1回保護者が参加できる行事や原宿での情報共有などを行なっている。保護者参加の講演会を増やしていきたい。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	36				HUGや電話などバスを利用していても、十分にコミュニケーションが取れています。	日頃の様子をアプリを通じて、写真などで伝えている。個別支援計画の評価もアプリ上で伝えている。健康状況などは、電話等で確認したりしている。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	35			1	すごく見てくれているんだなと思っております。	家庭支援時の面談で行なっている。(家庭支援)それ以外でも電話等で対応している。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	35	1			先生方に支えられて頑張っています。	保護者や利用児に寄り添った対応を心掛けている。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだいの向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	32	3		1	月一の親子療育楽しにしています。保護者同士で話せる場がもう少しほしいです。保護者の交流の機会は増えたと思います。親子療育の際、同じクラスの話した事が少ない家庭の方ともテーブルをかこみ、新しい交流がでました。	保護者会を作り、行事等を協力して頂いている。行事や親子療育で、保護者同士が話せる場をもう少し作っていきたい。行事にきょうだいが参加できるようにしていきが、交流会での機会を設けていきたい。家庭支援できょうだいの様子などは聞いている。
子どもや保護者との連携	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	35	1				返事の対応に困った時など上司にすぐに報告し、対応してもらっている。保護者からの事項は必ず報告している。迅速に対応していると思うが、まだ気付けていく点も多い。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	36				相かいとこうまで伝えてくれるので嬉しいです。HUG毎日楽しみにしています。パーテーションの評価も大変ありがとうございますが日常としての様子や評価ではわからない感情等の様子を知りたいので以前のような全体を通しての活動の様子忘れてほしくない。職員の質問や伝わる時は事前に教えていただきたいです。子どもが話せるわけではないので、担任がいなくなって2週間知らないのは…	職員が移動や退職の時に、お知らせが遅くなりすぎません。今後決まった時点ですぐに対応していきます。HUGの記録に対しては、以前のような形にするのかを検討させていただきます。4月の入学、並級式ではお知らせできるようにします。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、運営体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	35				HUG毎日楽しみにしています。	法人のホームページにて、ブログや自己評価の結果、支援プログラムを公表しています。行事や活動の概要是、HUGのアプリの方で発信しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	36					個人情報の記載のある書類を保管する際は鍵をかけています。個人情報については、入職時に説明と確認名ををしている。

非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	31	3		2	避難訓練など定期的に行って頂き、感謝しています。避難の際に、子どもにどのような声掛けをしているのか教えて頂けますと、有事の際助かります。	全マニュアルを作成している。利用手続き時に見えている。月に一回、避難訓練等を行っている。アプリやブログにて発信している。消防署に毎年3回訓練簿を提出済み。ブログに避難訓練練習を入れますので、そこに声掛けなど入れていきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出その他必要な訓練が行われていますか。	35			1	地震・津波を想定した訓練の場合の避難経路場所について知りたいです。	地震・津波とともに、じいいうcde!ですが、状況により中津市のダイバッソーラーに避難となっております。大きい地震・津波の場合は、保護者受け渡しは、ダイバッソーラーとなる設定です。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	35	1				安全計画マニュアルを作成している。それに伴った研修を行っている。手続き等に説明しましたが、保護者にも加入しています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	36				小さなケガでも連絡をしてくれています。	大事なおこさまをお預かりしていますので、小さな怪我でもすぐに保護者に連絡して対応しています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	36				先生方やお友達の名前をよく覚えて、嬉しそうに話してくれます。	今後も職員一同で子どもを真ん中に支援に励んでいきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	33	3			先生方やお友達に会うのが楽しみのようです。活動の内容や成果を自信満々に見せてくれます。	「できる」を増やして、スマールステップで成長を見届けたいと思っております。
	29	事業所の支援に満足していますか。	36				とっても満足しています。もっと早く知りたかったです。毎日ありがとうございます。日々の中で成長があり進化させてよかったですなど感じています。職員のみなさんが子どもの名前を覚えてくれていて声をかけてくれるので嬉しいです。	保護者の方々のありがたい言葉を読みに今後も子どもさんや保護者にやり添って行きたいと思います。ありがとうございます。